

行橋みやこロータリークラブ

Rotary



週報 Weekly Report No.33

ロータリー特別月間 5月 青少年奉仕月間



2025~2026 年度 国際ロータリーテーマ

よいことのために手を取りあおう

少しの成長から始まります 1.01 で成長、0.99 で衰退 国際ロータリー第 2700 地区ガバナー 濱野良彦

ベクトルを合わせ最善を尽くそう 行橋みやこロータリークラブ会長 藤原妃呂

本日のプログラム

出席報告

5月のお誕生日

本日のロータリーソング 『4つのテスト』 5/27本日のプログラム 国際奉仕委員会 (内部卓話)

5月20日 会員数 52 欠席者 23 出席率 55.8%

藤原妃呂 (13日) 友住優介 (18日) 内田克彦 (21日) 渡辺謙介 (23日) 工藤みえ子さま 石田志緒里さま 浅倉直美さま 宮木有紀さま 村上めぐみさま

6月3日休会/6月10日クラブ協議会/6月17日クラブ協議会/6月24日最終夜間例会 (青い林檎) /

会長の時間



築城特別支援学校への支援について

当クラブでは長年、築城特別支援学校の生徒たちをバスに乗せて自然豊かな里山に連れて行き、自然の中で暮らす生き物との触れ合いを目的とした「自然観察会」など開催し、交流を続けてまいりました。

この交流の中で、私たちは生徒たちが卒業後に直面する「就職」という大きな課題に関心を持つようになりました。「生徒たちが自分の個性や能力を活かし、輝ける未来を歩むために、もっと何かできることはないか?」と。

就職率向上に向けた支援事業

知的障がいのある高校生の就職では、本人の「適性」や「興味」に合った職場とのマッチングが極めて重要です。しかし、生徒自身が自己理解を深め、客観的に特性を把握する機会は限られていました。

早期からの「適性発見」と「特性を活かす」支援

そこで、生徒がどのような仕事に興味・関心を持っているのかを早期に把握するため、科学的なアプローチで、生徒の潜在的な能力や個性を客観的に理解させようと声分析による職業マッチングを行いました。

これにより各々が何に喜びを感じ、どんな働き方でモチベーションを維持するのか、仕事と私生活の理想的な関係性はどのようなものか、人生の軸となる信念や大切にしたいものは何なのか、この職業マッチングテストにより生徒自身も気づいていない内面的な欲求を「見える化」し、自己理解を深める強力な一助にしようと考えました。

職業の興味・適性検査の実際

適性検査当日は、当クラブから会長幹事をはじめ4名が参加し、活動を見守り、生徒たちは少し緊張した面持ちでスタートしましたが、検査が始まると真剣な表情で、一つひとつの質問に向き合っていました。およそ100項目くらいある質問を休憩を入れながら○△×で回答した後、声を録音し分析するツールを使ってのマッチングテストでした。

声からわかる「個性」と「強み」

学校の先生方の手厚いサポートもあり、全員が最後まで検査をやり遂げることができました。検査結果は、生徒一人ひとりの個性や適性を多角的に分析した詳細なレポートとしてフィードバックし講師、学校、そし

- 創立... 1984年4月3日
● 例会日... 水曜日 (12:30~13:30)
● 例会場... 青い林檎 行橋市中央2丁目13-20 ☎0930-25-1539
● 事務局... 行橋商工会議所別館1階 行橋市中央1-9-50 ☎0930-25-0655
FAX: 0930-25-5700 Email: info@ym-rotary.club URL: https://ym-rotary.club

- 会長... 藤原妃呂
● 副会長... 山田千恵
● 幹事... 原田和博
● 会報雑誌委員長... 二十二 豊

て我々ロータリーが連携し、生徒の就職活動に活かしていきました。

### 検査当日の様子と当クラブのサポート

この事業は、生徒たちが「心から納得できる仕事」を見つけるための、まさに「羅針盤」となったのではないのでしょうか。

### 結果報告

事実としまして、**実施前の 2020 年度一般企業就職率は 10~20%でしたが、実施後の 2024 年度一般企業就職率は 20~30%に増加し、ここ 2 年間の離職率は 0%となっており**ます。

### 事業の成果と今後の展望

このように生徒たちの客観的なデータを生徒本人や学校側に提供し、実習先選定や進路指導に活用していただくことで、今後も大きな成果に繋がってほしいと願います。

### 結び - 奉仕の理想

自然観察会や就職率向上支援事業などを通じて、障害を持つ子供達の未来を明るくできるよう、私たち行橋みやこロータリークラブは、これからも築城特別支援学校の生徒たち一人ひとりに寄り添い続けたいと思います。

## 幹事報告

●浮羽ロータリークラブ様から、例会場変更のお知らせです。令和 8 年 7 月 1 日より、「原鶴グランドスカイホテル」で、行うようになっております。

●末松ガバナー補佐と、次年度神崎ガバナー補佐より、ニコニコをいただいております。有難うございます。



## 本日のお客様

### 第 1G ガバナー補佐

末松孝一さま (行橋 RC)

この 1 年間、ガバナー補佐として、大変温かく迎えていただきましたこと、心より感謝を申し上げたいと思います。

行橋みやこロータリークラブの皆様は、この第 1 グループの中でも大変会員数が多く、非常にまとまりがあり、地区にもたくさんの人材を輩出していただいております。非常に活気のある、和気あいあいとしたクラブだと感じております。

今年度の目標を掲げておられますクラブセントラルですが、すでに 15 項目を達成されておまして、素晴

らしい進捗率だと思えます。また加えてマイロータリーはもいつも 100%達成。地区でも非常に注目されて、また第 1 グループを力強く牽引していただいている存在だと思っております。

活動面でも、先ほどの地域の教育施設に対する協力だったり、中学校の野球大会もされているということで、地域に根差した活動は、大変素晴らしいことだと思っております。あるいはグローバル補助金を使った、タイ、カンボジアへの国際奉仕活動など、非常にスケールの大きい事業を継続されております。会長自ら台湾の姉妹クラブ行かれ、式典等に参加されまして、長年にわたる国際交流を継続されていることにも敬意を表したいと思います。

今年度、藤原会長、それから原田幹事のもと、クラブ運営も大変安定感があり、会長中心に明るく前向きな雰囲気が進められていると感じております。

私自身まだ 1 年終えたわけではございませんが、本当に未熟なガバナー補佐を支えていただきまして本当に感謝をしております。

### 来期第 1G ガバナー補佐

神崎五十雄さま (田川 RC)

ロータリー歴は 38 年と長いんですけども、2016 年の規定審議会の時のロータリー改革以来、いろんな言葉が飛び交い、それから組織の変更があったりして、自分自身ちょっと分からなくなってきています。このまま静かにロータリー人生を送っていきたいなと思っていたら、逃げ切れずに来期 1 年間、ガバナー補佐ということになっておりますので、今ブラッシュアップのために、ラーニングセミナー結構出ております。しっかり頭を鍛え直して、1 年間お世話になりたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 本日のプログラム 【長期計画委員会】



内田克彦委員長：思い起こせば確か、灘谷パストガバナーの時、コロナ禍の真っ只中で始まった長期計画委員会は、私が思うにはまだまだ定着したとはいえ「長期計画委員会とは何ぞや？」という会員も多いかと思われまので、まずは、おさらいから始めてみようと思います。

ロータリークラブにおける長期計画委員会は、クラ

ブが数年先にどのような姿でありたいかというビジョンを描き、それを達成するための具体的なロードマップを作成、管理するという重要な役割を担っております。単年度で役員が交代するロータリーの特性上、活動がその場しのぎにならないように「継続性」と「一貫性」を担保するのがこの委員会の核心です。主な責務は以下の通りです。

#### 1) クラブのビジョンとミッションの策定と更新

クラブの現状を分析し、3～5年後のクラブの目標を策定します。

#### 2) クラブ細則との整合性を確認

策定した長期計画が国際ロータリーの規定やクラブ細則と矛盾していないか確認。

#### 3) 年度目標への落とし込み

単年度の会長や各委員長と協力して、その年の目標が長期計画の方向に沿っているかを確認します。「今年だけよければいい」という短期的な視点ではなく数年がかりの大型プロジェクトが着実に進行するよう調整します。

#### 4) 進捗状況のモニタリングと評価

計画が適切に実行されているかを定期的にチェックします。

#### 5) リーダーシップの継承

長期的な視点でクラブを運営するため次世代のリーダー育成について理事会と連携します。

#### 委員会の構成上のポイント

過去、現在、未来の視点を融合させる必要があるため一般的にはパスト会長、現会長、次期会長、意欲的な若手、中堅会員で構成されることが推奨されます。

以上が長期計画委員会の役割とされております。

「ロータリークラブは以前からの金看板、一業種一会員、例会への出席重視をおろし、その年の会長のやりたい事を下手するとつぶしかねない長期計画を重視するようになったのか！」と、ロートル会員である私は当初は危惧しましたが、実はそうではなく、単年度で目まぐるしく変わる打ち上げ花火で終わるようなことよりも3年先、5年先を見据えた地に足を付けた奉仕活動を行なえということかと思えるようになりました。でも、新しく会長になられた方、新しく委員長になられた方のやりたいことをスポイルしないようなきめ細かい配慮は必要かなとも思われます。

今日は先日4月14日に我が家で行われた長期計画委員会の炉辺会合に出席していただいた5人の会員の皆様方にそれぞれ3分間でわが意を語っていただきたい

と思います。大変失礼かと存じますが時間の関係で、クッキングタイマーで3分経つとお知らせします。あらかじめご承知おきください。



西村勝 R: 2023年12月18日、育徳館の管弦楽部全員と全ての楽器を、築城特別支援学校に運び込み、「絆を育み築くコンサート」を開きました。部員70何人の、すごいボリュームのある管弦楽の生演奏だと思うんですけど、支援学校の子どもたち何人かが前のほうに立ち上がって、目を瞑って指揮をしてるんですね。あれにすごい感動しまして、今後も何らかの形で、このコンサートが続けたいなと考えております。

昨年24年7月26日、北九州のソレイユホールで行われた「奇跡のコンサート」。世界の指揮者、佐渡裕さんと育徳館の管弦楽部との交流を、KBCがドキュメント番組で描き、2024年の大みそかに放送したんですが、その番組がなんと今回、ベルリンで行われた「ワールドメディアフェスティバル2026」の教育番組部門で銀賞を取りました。さらに今年は、それを映画化して年内に仕上げるんですが、ぜひ映画のエンディングロールに、「行橋みやこロータリークラブ」と、協賛の部分で入れてもらおうということで、制作側と接触をしております。

藤原妃呂 R: 今年度は3カ年計画を立てなければいけないという地区からの宿題をもらい10年在籍する中で私はどのような奉仕活動がしたいかを考えました。



その中で、支援を必要とする子供達、我々ロータリアンが手を差し伸べることで未来が明るくなる子供たちがいるのでは？と思い、様々な施設や団体に訪問し、情報収集を行いました。そこで「けいちくトイロ」という不登校・行き渋りの子供を持つ保護者や、孤立して引きこもりがちな子供達を支援している団体と出会いました。

この団体は運営活動をする場所不足と、運営活動費不足で困っているようでした。

そこで真念寺さんが活動場所の提供に快く手を挙げていただき、当クラブからも認知度をアップするためにバナーの購入支援を行いました。

#### けいちくトイロ活動内容

- 通信高校7校に呼びかけ、通信制高校の仕組みや経験者の講話、個別相談などの進路相談会
- 悩める本人やその保護者や教員を対象にした「ゆる

つと作戦会議」という個別相談会

●令和7年度の行橋市教育委員会から不登校支援検討委員会の委員に抜擢

●北部九州の課題解決に取り組んでいる「ちくご川コミュニティ財団」からの休眠預金等活用事業の支援対象団体への内定

●今年度の当クラブ地区補助金申請事業として、年度3回、多様な学びについての講演会と通信制高校6～7校が参加しての進路相談会を企画



大鶴修二郎 R：計画を考えているのは、青少年に対する奉仕です。3年計画で、藤原年度で今2つやっています。来期私の時に1つやると、3つになります。来々期松山さんの

時にやるとまた増えちゃうんです。とりあえず自分の時は「けいちくトイロ」を固め、もっと認知度上げていく。築城支援学校も継続していく。実際自分も不登校の子は気になってました。もっと気になってるのは、ヤングケアラーなんですけども。

私の年度ではまだ具体案が出せてません。まあ予算のこともありますから、藤原年度のやりかけたことをもうちょっと固めて、心を閉ざしている青少年をサポートできたらなと思っています。

金澤隆 R：ロータリーが単年度で変わっていく中で、長期計画委員会では一貫性を持って、尻切れトンボにならないようにという話がありました。今やってる事業をもう少し整理していきながら、大鶴次期会長と一緒に、いろんな方たちの意見も聞きながら、そこで計画を立てていきます。



僕は幹事という役になりますので、大鶴会長を支えながら、できるだけ楽しみながらやっつけていこうと。やっぱり楽しくなかったら事業もうまく行きません。いい方向で役立てる自分を思いながら、実行に移していこうかなと思っています。



村上哲二 R：長期計画委員会はクラブの奉仕事業を決める委員会ではなく、事業をどのように続けていくのかを皆さんで考える、そのお手伝いはできるかと思っています。

次年度会長が、支援事業が増え続ける心配をされましたけど、支援先が自分で独立していけるような支援の仕方をすれば、奉仕事業がたくさんありすぎて困ることにはならないなと思っています。

会員の増強の問題。会員を増やすのはやっぱり目標

になるかと思っています。減らないようにするためにはどうしていけばいいか、長期的な目で考えたりですね。

会費の問題もあると思います。今クラブの財政が厳しい状態になってるというのをご存知かと思っています。ではどうするか、いっぺんに上げるのか、それともこの状態を継続するのか、あとは例えばRIのように徐々に増やして、最終的な金額までに持っていくよとか。例えばそういったプランを一緒に考える。

決して決めるわけではありません。提案をして皆さんと一緒に考えていく、これが長期計画委員会かなと、私は思っております。

## ニコニコBOX

安永結美 R：今日は盛りだくさんの楽しい例会となり良かったです。親睦旅行の二次会のヒットパレードで弾けてきます。

工藤茂美 R：末松様、神崎様ありがとうございました。

長尾浩央 R：内田委員長ありがとうございました。

内田克彦 R：ガバナー補佐お疲れ様でした。

大鶴修二郎 R：末松 R・神崎 R、本日はありがとうございました。

白木力三 R：ニコニコします。

柏木純二郎 R：ニコニコします。

原田和博 R：末松ガバナー補佐、次年度神崎ガバナー補佐、お忙しい中お越し頂きありがとうございます。内田委員長卓話お疲れ様でした。

藤原妃呂 R：末松ガバナー補佐、神崎次期ガバナー補佐、わざわざお越し頂きありがとうございます。

松井明男 R：ニコニコします。

松山貞徳 R：本年度末松ガバナー補佐 1年間お疲れ様でした。次年度神崎ガバナー補佐よろしくお願ひいたします。

村上哲二 R：新旧ガバナー補佐ありがとうございました。

渡邊豊文 R：末松ガバナー補佐、次年度神崎ガバナー補佐、お忙しい中お越し頂きありがとうございます。内田長期計画委員長卓話ありがとうございました。

末松ガバナー補佐・神崎次年度ガバナー補佐よりニコニコ献金頂きました。



## ニコニコBOX

5月20日の合計 22,500円

累計 655,546円



ロータリークラブ presents  
「ピース・オン! DAYTIME」  
TUE 12:30-12:45

